

平成19年度オール東京62市区町村共同事業
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の概要

[Project. 1 共同行動・連携による普及・啓発]

I みどり東京・温暖化防止キャンペーン

1 地域へのメッセージ

都内62市区町村が、「自然環境保護」及び「地球温暖化防止」という共通目的の実現のために、それぞれの地域特性を生かしながら行動します。

2 子どもたちへのメッセージ =短編アニメーションの作成=

温暖化防止・自然環境保護をテーマとしたアニメーションを作成し、環境用教材として利用できるよう都内の小学校等に配付します。

II みどり東京・温暖化防止プロジェクト助成

自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を図ることを目的とした各市区町村の自主事業に、1市区町村100万円を上限として交付します。

III みどり体験交流事業【参考資料2】

東京にある森や里、海で自然を体験することにより、自然環境のことをより身近に感じ、考えられるようにし、自然環境保護の将来の理解者を育成します。

[Project. 2 情報の共有、相互利用環境の構築]

I 温室効果ガス標準算定手法の共有化推進

京都議定書発効に伴い、市区町村は「地球温暖化対策地域推進計画」を策定し、①温室効果ガスの現状把握と将来推計、②排出量削減対策、③削減目標の設定に取り組むことが求められています。18年度に作成した特別区版温室効果ガス算定手法に、市の地域特性を取り入れ、市部への拡大版として作成します。

II 情報提供システムの構築

みどり東京・温暖化防止プロジェクトの周知、地域への普及・啓発、情報交換・交流等の場とするため、ホームページを開設します。

[Project. 3 市区町村横断での活動の場の提供]

市区町村職員共同研修の実施【参考資料3】

市区町村の職員が同一の共同研修を受けることにより、共通課題についての理解、認識を深めます。また、この研修を契機に市区町村の連携した横断的な活動につなげていきます。